

# 第 62 回社会保険指導者講習会

## 「わかりやすい感覚器疾患」

と き 平成 30 年 10 月 3 日・4 日（水・木） 10：00～

ところ 日本医師会大講堂

[印象記：理事 伊藤 真一]

平成 30 年 10 月 3 日・4 日の両日、日本医師会大講堂で「わかりやすい感覚器疾患」をテーマに標記講習会が開催された。全国から厚生労働省・支払基金・国保連合会・医師会などの関係者延

べ 286 名が参加し、本会からは萬 忠雄・清水 暢 両常任理事、吉水一郎・長谷川奈津江 両理事、伊藤が参加した。

10 月 3 日（水）	CC 単位	10 月 4 日（木）	CC 単位
10:00 開会・挨拶／日本医師会長、厚生労働大臣			
10:10 感覚器障害の分類と疫学 小川 郁 (慶應大耳鼻咽喉科教授)	CC 0 1 単位	10:00 触覚障害とその診かた 室田浩之 (長崎大皮膚科教授)	CC63 1 単位
11:00 質疑応答(10分)		10:50 質疑応答(10分)	
11:10 視覚障害とその診かた 前田直之 (湖崎眼科副院長)	CC36 1 単位	11:00 触覚障害の最新治療 片山一朗 (大阪大名誉教授)	CC63 1 単位
12:00 質疑応答(10分)		11:50 質疑応答(10分)	
12:10～12:50 休憩(昼食)		12:00～12:50 休憩(昼食)	
12:50 嗅覚・味覚障害の診かたと最新治療 三輪高喜 (金沢医大耳鼻咽喉科教授)	CC 0 1 単位	12:50 視覚障害の最新治療 寺崎浩子 (名古屋大眼科教授)	CC36 1 単位
13:40 質疑応答(10分)		13:40 質疑応答(10分)	
13:50 めまい・平衡障害の診かたと最新治療 武田憲昭 (徳島大耳鼻咽喉科教授)	CC31 1 単位	13:50 感覚障害の再生医療 高橋政代 (理化学研究所プロジェクトリーダー)	CC36 1 単位
14:40 質疑応答(10分)		14:40 質疑応答(10分)	
14:50～15:00 休憩(10分)		14:50～15:00 休憩(10分)	
15:00 聴覚障害の最新治療と人工聴覚器の進歩 佐藤宏昭 (岩手医大耳鼻咽喉科教授)	CC38 1 単位	15:00 厚生労働省関係講演	CC 6 1 単位
15:50 質疑応答(10分)			
16:00 感覚障害の遺伝子診断 -視覚障害- 堀田喜裕(浜松医大眼科教授)	CC36 0.5 単位	16:00 総括：日本医師会	CC 6 0.5 単位
-聴覚障害- 野口佳裕(国際医療福祉大耳鼻咽喉科教授)	CC38 0.5 単位		
16:50 質疑応答(10分)			
17:00 終了		16:30 終了	

本講習会は、医学・医術のたえざる進歩に対応して常にその基礎的知識を体系的に吸収し、社会保険診療内容の向上を図り、国民医療の要請に応えることを目的に日本医師会並びに厚生労働省共催のもとに催し、生涯教育活動の一環として実施されている。

わが国は、世界に類を見ない超高齢社会を迎えており、高齢者にとって避けられない障害の一つであるのが感覚器疾患である。WHO の発表によれば、高齢者の QOL に影響する 10 疾患に白内障、視覚障害、聴覚障害の 3 つの感覚器疾患が含まれている。そのため感覚器疾患の理解を深めることが、今後われわれが健康長寿社会の実現を目指すうえで非常に重要であると言える。

感覚器とは古来の分類による 5 種類「視覚」、「聴覚」、「嗅覚」、「味覚」、「触覚」に加え、「平衡覚」も感覚の一つに加わり、現在では 6 感として考えられている。

今回の講習では、一般診療において遭遇する機会の多い感覚器疾患をピックアップし、各領域(眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科)のスペシャリストの先生方の講演を拝聴した。

講義は、それぞれの感覚器の解剖学的特徴、生理学的機能などの基礎的な説明から始まり、症候

の診かた、診断の手順と必要な検査・治療についてまで、最新の情報と知見を詳細且つ簡潔に解説された。検査においては、各々疾患について必要な画像診断の講義があり、特に眼科領域の光干渉断層計 (OCT) から得られる高解像な組織断層像には驚かされた。治療においても、一般診療医でも対応可能なスタンダードな治療から、聴覚障害に対する人工内耳術や、黄斑浮腫に対して行われる血管内皮増殖因子 (VEGF) 阻害剤薬の硝子体注射等の講義がなされた。特に印象的だったのは再生医療の講義で、理化学研究所の高橋政代 プロジェクトリーダーと京都大学 iPS 細胞研究所の山中伸弥 所長との共同研究グループによる、滲出型加齢黄斑変性の患者を対象とした、世界初の iPS 細胞を用いた臨床研究の講演であった。iPS 細胞由来網膜色素上皮細胞を用いた細胞治療が安全に施行できることを支持する結果を得ており、日常診療からはかけ離れていると考えていた再生医療が身近に感じられ、大変刺激になった。

なお、本講習会は、『日本医師会雑誌』第 147 巻・特別号 (1) 生涯学習シリーズ 94 「わかりやすい感覚器疾患」が内容となっており、詳しくはそちらを参照いただきたい。

# かなえたい 未来がある。



応援してください。  
やまぎんも、私も。

石川 佳純



**山口銀行**

YAMAGUCHI BANK

自動車保険・火災保険・積立保険・交通事故傷害

保険・医師賠償責任保険・所得補償保険・傷害保険ほか

## あなたにしあわせをつなぐ

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 代理店  
共栄火災海上保険株式会社 代理店

### 山 福 株 式 会 社

TEL 083-922-2551